

児童状況票

記入日： 年 月 日

※「保育施設利用申し込みの児童調査書」と併せてご提出ください。

児童名		性別	男・女	生年月日	年 月 日(歳 カ月)
-----	--	----	-----	------	--------------

1. 次の(1)～(4)の各項目について、児童の状況に当てはまるものに☑を記入してください。

(1)生活習慣

【食事】

スプーン、フォーク等を使い、自分で食べる。

スプーンか手づかみでも自分で食べる。

介助があれば何とか自分で食べる。

全介助で食べる。

食物への意欲・関心がなく自分で食べようとしていない。

【着替え】

何とか自分で全部できる。

介助があれば自分でできる。

全介助だが嫌がらずに着たり脱いだりする。

嫌がるが何とか全介助で着たり脱いだりする。

衣服に関心がなく裸でいたがる。

【排泄】

自分で行きたいときにトイレに行き一人で行ける。

予告できるが失敗するときもある。

大人の促しでトイレに行く。

おむつ使用で予告もできない。

予告もせず、おむつも嫌がり取ってしまう。

(2)身体の様子

【上肢】

特に問題はない。

不器用だが小さいものも何とかつまめる。

細かい作業はできない。

大きな物だけつかむ。

つかんだり、握ったりがまったくできない。

【下肢】

特に問題ない。

ぎこちないが走ったり登ったりできる。

軽いマヒ等があるが一人で歩ける。

補装具等を使用して一人で移動できる。

一人で移動できない。

【聴力】

特に問題なし。

呼びかけの反応が悪い。

補聴器を使用している

その他()

【視力】

特に問題なし

眼鏡など使用

その他()

日常生活で使用している補装具(車いすや補聴器など)がありましたらご記入ください。

{

裏面へ続きます

(3)コミュニケーション・社会性

【言葉の理解】

相手の話が理解できる。

簡単な日常の話が理解できる。

何度も繰り返し言えば何とか理解できる。

言葉が通じず、理解できない。

【言葉の表現】

思っていることをすらすら文章体で話せる。

つかえたりするが何とか文章体で話せる。

単語のみなど、簡単な言葉で表現できる。

ほとんど言葉は出ない(聞き取れない)が、身振り・手振りで何とか表現できる。

話せず、身振り・手振りで気持ちを伝えられない。

【対人関係】

誰とでも関係が作れる。

特定の人となら関係が作れる。

言葉をかければ何とか反応する。

言葉に反応せず、人を避ける。

人への関心がなく関係が作れない。

【遊び】

友達と一緒に(年齢相応の)遊びができる。

大人の介助があれば友達と遊ぶことができる。

友達への関心があり、模倣しようとする。

人への関心が薄く一人遊びが多い。

人への関心がなく、常に一人でいる。

(4)その他

(1)～(3)のほかに、現在気になることや施設等で指摘を受けていることがあればご記入ください。

[]

2. 保育施設の利用にあたって

保育施設を利用するにあたり、必要としている特別な配慮について、具体的に記入してください。

[]

3. 施設等の利用状況について

(1)これまでの乳幼児健康診査で指摘を受けたことはありますか。

	指摘を受けた内容	現在の状況(治療中・経過観察中など)
歳 か月健診		
歳 か月健診		
歳 か月健診		

(2)療育相談などのため、施設を利用したことはありますか(県立療育センター、児童発達支援事業等)。

(疾患による医療機関の利用については、「保育施設利用申し込みの児童調査書」にご記入ください。)

施設名	利用している内容	利用期間
		～
		～